自然が未来
東洋エクステリア

UD010

取扱説明書

電動伸縮門扉（アルピタGX）

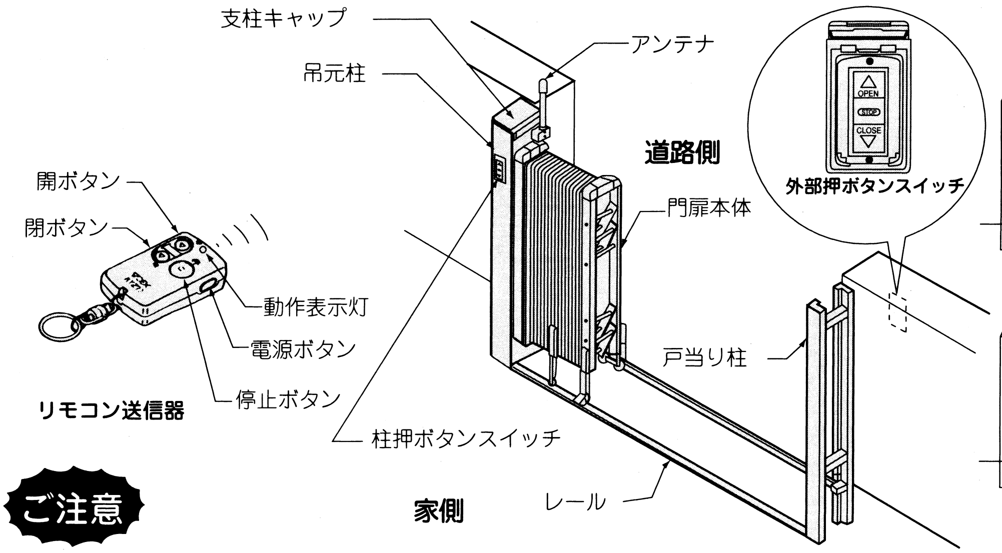
このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

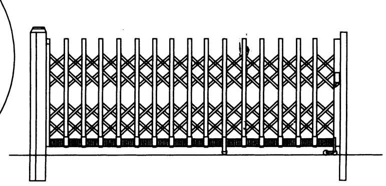
もくじ

1.各部の名称 …… 1
2.安全のために必ず守ってください …… 1
3.使用方法 …… 1
3-1 リモコン送信器での操作方法 …… 1
3-2 柱押ボタンスイッチでの操作方法 …… 2
3-3 外部押ボタンスイッチでの操作方法 …… 2
3-4 電動で動かせないときの操作方法 …… 2
3-5 ご注意とお願い …… 3
4.使用方法お手入れについて …… 5
5.修理を依頼する前に …… 5
6.保証と修理 …… 6
7.別売り品 …… 6
8.仕様 …… 6

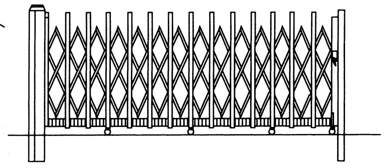
●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1　各部の名称





（アルピタGX）



（シャレオRX）

ご注意

●門扉サイズ、　種類により外観は多少異なります。

2　安全のために必ず守ってください

●リモコン送信器を使用する場合、必ず門扉本体が見える位置で、周囲に人や車がないことを確認してから操作してください。

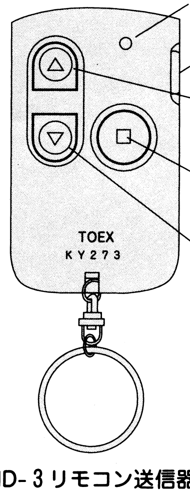
●門扉本体が開閉している時に門扉本体と戸当り柱や、門扉本体の縦桟の間に体をはさまれないよう、特に小さいお子様にご注意ください。

●門扉本体に乗って遊んだり、乗ったまま動かさないでください。けがをしたりする危険があります。

3　使用方法

3－1　リモコン送信器での操作方法

リモコン送信器の押ボタンスイッチを押して門扉本体を開閉してください。



MD- 3 リモコン送信器

①電源ボタンを押してください。動作表示灯が点滅します。

ご注意

●動作表示灯の点滅時間は約15秒です。15秒を経過すると点滅は自動的に消え②の操作をしても送信が行われなくなります。

②動作表示灯点滅中に「開」ボタンを押すと、動作表示灯が点灯し扉が開きます。
　•途中で停止させるときは、「停止」ボタンを押します。

③動作表示灯点滅中に「閉」ボタンを押すと、動作表示灯が点灯し扉が閉じます。
　•途中で停止させるときは、「停止」ボタンを押します。

ご注意

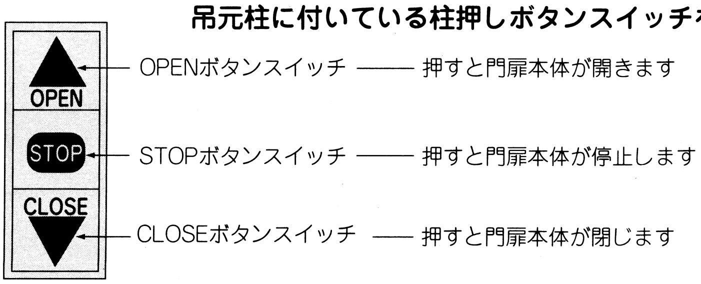
●リモコン送信器の実用到達距離約10m以内で操作してください。

●開／閉動作中に、逆方向の閉または開動作をさせるときは、必ず一度「停止」ボタンを押してから、次の押しボタンを押してください。

●「停止」ボタンだけは、電源ボタンを押さなくても送信が可能となっています。

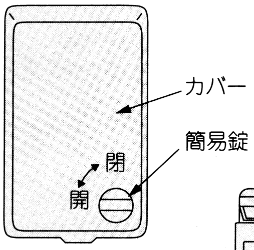
3−2 柱押ボタンスイッチでの操作方法

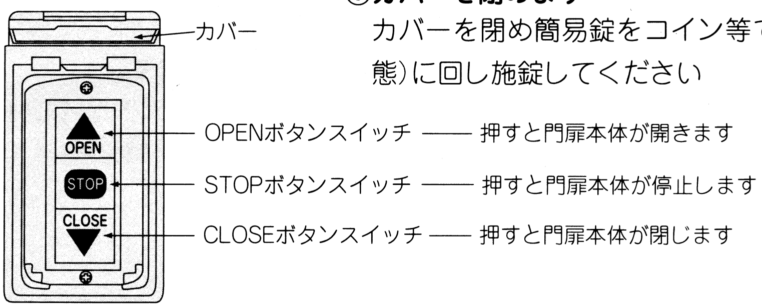
吊元柱に付いている柱押しボタンスイッチを押して門扉本体を開閉してください。



3−3 外部押ボタンスイッチでの操作方法

道路側に付ける外部押ボタンスイッチで門扉本体を開閉してください。





外部押ボタンスイッチ

①カバーを開けます

簡易錠をコイン等で開方向(溝が水平の状態)に回して開けてください

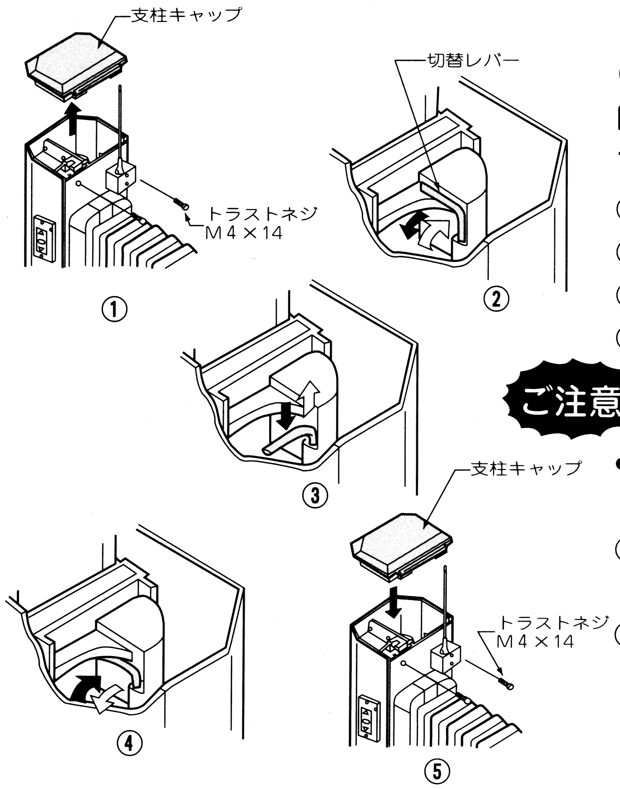
②押ボタンスイッチを押して門扉本体を開閉させます

③カバーを閉めます

カバーを閉め簡易錠をコイン等で閉方向(溝が垂直の状態)に回し施錠してください

3−4 電動で動かせないときの操作方法

停電時などの電動で動かせないときは手動で動かすことができます。



この電動装置は電動（通常）状態では、ロックが働いていますので停電、故障などの非常時、てで門扉本体を開閉する時には切替レバーを手動にしてください。又電動で動かす場合は電動状態に戻してください。

①吊元柱の支柱キャップをはずしてください。

②切替レバーを➡矢印方向へ回してください。

③切替レバーを➡矢印方向へ押し下げてください。

④切替レバーを➡矢印方向へ回してください。

ご注意

●アルミ形材の切断面に手、指等が当たるとケガすることがありますので十分注意してください。

⑤支柱キャップを取付けてください。

指定のビズを⊕ドライバー等で締付けてください。

⑥手動から電動状態に戻す場合は

④➡③➡②➡と逆の順序で⇨方向に切替レバーを動かしてください。

3-5 ご注意とお願い

（1）リモコン送信器について

①次の場合作動しなくなる事があります。

•リモコン送信器の電池が消耗した場合、電源ボタンを押すと動作表示灯が点滅しなくなったり送信距離が短くなるなどの徴候がみられます。その場合は、すみやかに新しい「リチウム電池CR2032」とお取り替えください。電池寿命は、１日10回（１秒／回）使用にて約１年です。

•リモコン送信器の押しボタンを、0.3秒以上押さない場合。

•２台以上のリモコン送信器から同時に発信した場合。

•各種無線機、コードレス電話等の電波を受けた場合。

②破損、故障を防ぐため次の事に注意してください。

•リモコン送信器の分解、改造は絶対にしないでください。

•リモコン送信器は床に落としたり衝撃を与えないでください。

•リモコン送信器は生活防水構造（防まつ構造）になっていますが、雨のかかる場所や濡れた物の上に置かないでください。

•温度が50℃以上になる様な、夏期の炎天下の車内に放置しないでください。

③リモコン送信器の実用到達距離は、約10mです。

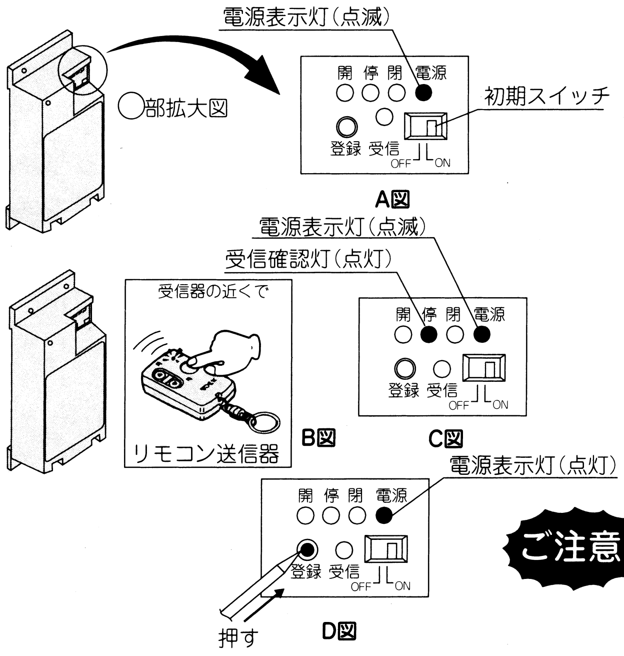
④次の場合リモコン送信器の到達距離が短くなる事があります。

•テレビ・ラジオの送信所や高圧電圧設備、送電線等の諸電界地域の場合。

•送信器と受信器の間に金属や鉄筋コンクリートなど障壁がある場合。

•移動中、又は閉めきった車内から送信した場合。

（2）リモコン送信器の登録方法



①吊元柱の支柱キャップをはずします。

②リモコン受信器の初期スイッチを「ON」側にして、電源表示灯（緑色）を点滅させます。点滅しない場合は、初期スイッチを一度「OFF」にして、もう一度「ON」側にします。（A図参照）

③リモコン送信器の「停止」ボタンを、受信器近くで押して登録します。受信確認灯「停」が赤色点灯し送信器登録が完了します。（B，C図参照）

④リモコン送信器の登録操作後、受信器の「登録スイッチ」をボールペンの先などで押して登録、または電源表示灯の点滅が「点灯」に変わるまで待ちます。「点灯」表示で受信器登録が完了します。（D図参照）

⑤はずした支柱キャップを取付けます。

ご注意

●受信器への登録は、必ず電源表示が「点滅」している「1分間」に操作してください。

(3) リモコン送信器の追加登録方法

①リモコン受信器の登録スイッチをボールペンの先端などで押して電源表示灯を点滅させます。（D図参照）

②（2）の③，④の操作をして下さい。

- リモコン受信器１台でリモコン送信器16台まで登録できます。
- 複数のリモコン送信器をご使用になる場合は、別売り品のリモコン送信器セット（KYZ73）をお求め頂き上記手順でセットして下さい。

ご注意

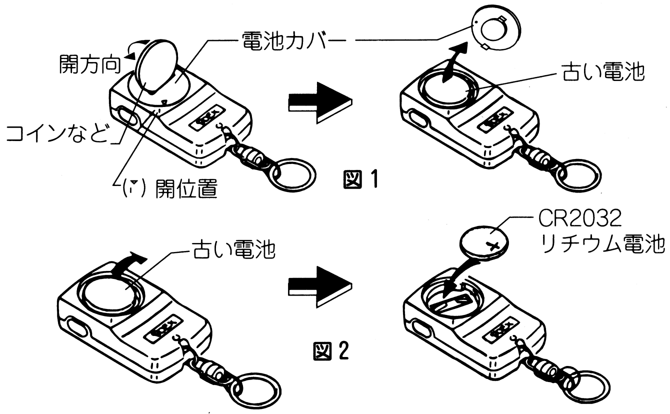
- 「リモコン登録抹消」以外の目的で、初期スイッチを「OFF」にした場合、登録している送信器はすべて操作できなくなります。

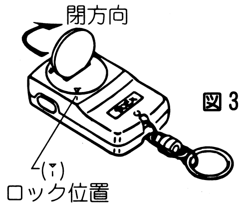
(4) リモコン送信器の登録取り消し方法

- すべての登録を取り消す場合は、リモコン受信器の初期スイッチをOFF側にしてください。

(5) リモコン送信器の電池交換

なにか兆候があった場合は、速やかに新しい「リチウム電池CR2032」とお取り替えください。
電池寿命は、１日10回（１秒／回）使用にて約１年です。





次の手順で電池をセットしてください。

①送信器裏側、カバーの溝にコイン等を差し込み、矢印開方向（反時計方向）に回して、電池カバーをはずします。（図１参照）

②古い電池を取り出します。（図２参照）

③新しい電池は「＋マーク」が見える向き（上側）にはめ込みます。（図２参照）

④電池カバーを外した位置で差し込み、コイン等で矢印閉方向（時計方向）に回し閉めます。（図３参照）

- 「マーク」を合わせます。「締め忘れ」に注意してください。（図２「位置マーク」参照）

ご注意

- 電池の極性を確認の上セットしてください。
位置マークで確認してください。

(6) 電動（通常）で使用するとき

- 手動では開閉出来ませんので無理に力を加えないでください。
駆動部等を破損する場合があります。
- 降雪時はレール及び門扉本体が、積雪に干渉しない程まで除雪してから使用してください。故障の原因にもなります。
- 障害物にあたった時には安全装置が働き、閉動作時は１秒間後退して停止し、開動作時は障害物を取り除いた後その場で停止します。閉または、開ボタンを押して扉を動かしてください。

(7) 手動での開閉は非常時のみ

- 手動での開閉は非常時（停電・故障）のみに限定し、無理な使用は控えてください。故障の原因となります。

(8) 改造は絶対にしないでください

- 門扉本体、吊元柱、戸当り柱、レール等の改造は絶対にしないでください。

(9) 連続して作動させたとき

- 連続して作動させた場合には、過熱防止機能が働き５～10分程度動かなくなる場合がありますのでご注意ください。

（10）支柱キャップを取りはずすときは

●支柱キャップを取りはずしてのリモコン送信器の設定、手動及び電動等の切替作業時には、アルミ形材の切断面などでけがをしない様ご注意ください。

（11）水洗いをするとき

●吊元柱には電装部品が内臓されていますので、柱には直接水道ホースなどで水をかけないでください。故障の原因となります。

4　お手入れについて

（1）年に2～3回水洗いをしてください。

●汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落とした後、洗剤が残らぬようよく水洗いをしてください。

●シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使わないでください。
塗料がはげたりすることがあります。

（2）キズは補修してください。

あやまってキズをつけた場合、当社純正補修塗料で補修してください。
放置すると腐蝕の原因となります。

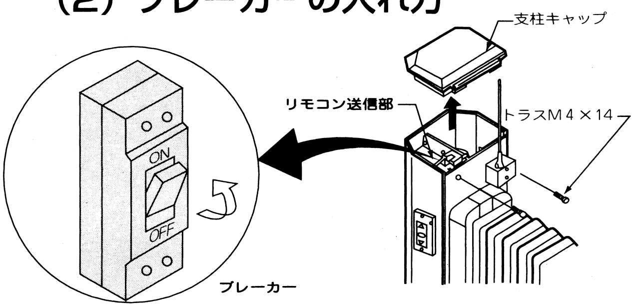
5　修理を依頼する前に

（1）故障かなと思ったとき、修理を依頼する前にお調べください。

直らなかったときは修理をご依頼ください。

このようなとき	点　検	処　置
電動でまったく動かない（何の音もしない）	①家側のブレーカーがOFFになっていませんか ②吊元柱のブレーカーがOFFになっていませんか ③過熱防止機能が動いていませんか ④安全装置が働いていませんか	①家側のブレーカーをONにしてください ②吊元柱のブレーカーをONにしてください ③5～10分後に再度作動させてください ④停止ボタンを押した後作動させてください
電動きちんと動かない	①レール・扉本体に障害物等がありませんか ②切替レバーが手動状態になっていませんか	①障害物を取り除いてください ②切替レバーを電動状態にしてください（2ページ参照）
リモコン送信器の開閉押ボタンスイッチを押しても動かない	リモコン送信器の操作方法が間違っていませんか。	電源ボタンを押してから15秒以内に開閉ボタンを押す（1ページ参照）
	リモコン送信器の電池が消耗していませんか。（送信表示灯が点灯していますか。）	新しい電池に交換（4ページ参照）
	リモコン送信器の押ボタンスイッチを0.3秒以上押していますか。	必ず0.3秒以上押す
	2台以上のリモコン送信器から同時に発進していませんか。	同時に発進しない
	各種無線器、コードレス電話などを同時使用していませんか。	同時使用は避ける
	操作位置がアンテナから遠すぎませんか。	10m以内で操作
	リモコン送信器が受信器に登録されていますか。	リモコン送信器を登録（3、4ページ参照）

（2）ブレーカーの入れ方



●吊元柱には、安全のために漏電ブレーカーが設置されています。
●落雷などにより、ブレーカーがOFFになった場合には支柱キャップをはずしてブレーカーをONにしてください。

6　保証と修理

（1）保証書について

●この引戸電動装置には保証書がついています。
●保証書は必ず施工店からお受け取りください。施工店名、施工日などの所定事項の記入を確かめてください。
●保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

（2）保証期間

●保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

	施工日▼	1年▼	2年▼
電装部品	無　料	有	料
電装部品以外	無	料	有　料

（3）修理について

●製品に異常が生じたときは、施工店、または最寄りの東洋エクステリア各支店、営業所にご相談ください。
●修理を依頼されるとき、下記内容についてお知らせください。

a. 故障の状況──できるだけ詳しく
b. 製品名
c. 施工日
d. ご氏名
e. ご住所
f. 電話番号
g. 道順

7　別売り品

●リモコン送信器（KYZ73）
・送信器を増やしたいときや、あやまって破損・損失したときにお申込みください。
●補修塗料
・あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。

8　仕様

電　　源	AC100V　50/60Hz
消費電力	動作時　130W
モーター定格出力	DC24Vドライブユニット
無線到着距離	－10℃～50℃
操作方法	電動柱押ボタンスイッチ、リモコン送信器

TOEX

電動伸縮門扉（アルピタGX）保証書

製造No.

保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ケ年
	但し電装部品	1ケ年
お引渡し日	平成　年　月　日	
お客様	ご住所	
	お名前　様	
	電話（　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいて下さい。又本書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

施工店	住所・店名　印 電話（　）

東洋エクステリア株式会社
〒106 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL（03）3341-5051（代）

1. 保証者

東洋エクステリア株式会社（以下当社という）が当該商品の所有者に対して、以下に記載のとおり責任を負う。

2. 保証内容及び保証期間

1）保証の内容
保証期間内に通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下について、当社が認定したものは、当社が無償で修理を行なう。

2）保証期間
当該商品の取付け完了後2年間。（電装部品については1年間）

3. 免責事項

保証期間内でも原因が次のような場合は、有償修理となります。

（イ）環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。（例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障）。
（ロ）当社の表示した取り扱い方法（取扱説明書、本体添付ラベルの注意書）から逸脱したもの（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したアルミ部材等の汚れのお手入れ）。
（ハ）使用者もしくは第三者の故意、過失、または不当な修理や改造によるもの。
（ニ）施工完了後の移動、移設による損傷または故障。
（ホ）不可抗力（天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧等）により発生したもの。
（ヘ）エクステリア構成材であっても当社供給範囲外のもの（波板等）。
（ト）本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
（チ）土間工事等の外構工事及び電気工事に起因するもの。
（リ）施工完了後、引渡しまでの管理等の不備によるもの。
（ヌ）保証書に取り付け年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（ル）電池・電球等消耗品の損傷や故障。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましても、お買い上げの施工店又は当社各支店営業所にお問い合わせ下さい。

東洋エクステリア株式会社

東北支店 022-246-7510（代）
関東支店 03-3290-8510（代）
中京支店 052-807-5501（代）
関西支店 06 -330-3631（代）
中国支店 086-478-5533（代）
九州支店 0943-32-3100（代）
札幌営業所 011-640-8000（代）
静岡営業所 0545-64-8831（代）
長野営業所 026-263-0861（代）
広島営業所 082-241-4125（代）
南九州営業所 099-256-8955（代）
千葉出張所 0471-63-7888（代）

取説コード
UD010

IE-I①
200004C